

# 関節症の予防学ぶ

弘前で市民公開講座

## ストレッチ方法も紹介

日本臨床整形外科学会、県臨床整形外科医会、MSD、久光製薬共催の「骨と関節の日市民公開講座」が15日、中



スライドを用いて講演を行う  
福田整形外科部長（左奥）

三弘前店8階多目的ホール「アストロ」で開かれた。参加した市民らは関節症など身近な骨の話に熱心に聞いた。講座では黒石市国保

黒石病院の福田陽整形外科部長が「ロコモティブシンドロームと変形性膝関節症」と題し講演。運動不足によりロコモティブシンドロームが起ることを指摘し、予防のためのストレッチや変形性膝関節症の治療法などについて説明すると、市民らはメモを取るなど真剣に耳を傾けた。

講演後に開かれた相談会に出席した工藤さとの整形外科クリニックの工藤悟院長は「整形外科でどのようなことをしているのかアピールしたい」と語った。黒石市の看護師渡辺愛美さん(23)は「勤めている分野とは違つた話で、興味深かった」と話した。

(須々田一宏)